



2023年度
第19号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

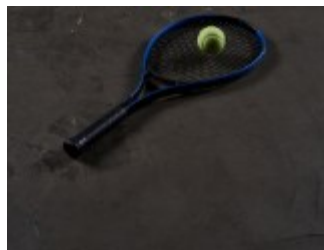
体育市民連帯と共に

していただけますか？

蔚山で開かれる
少年、障害学生
体育大会
記録物として残す



お前を産んで
親が幸せだったのか
小学生選手に暴言
テニスコーチ懲役刑



平沢水泳連盟
副会長の不正申告で
情報提供者
契約解除



京畿道スポーツ
人権センターを率いる
チェ所長「スポーツ
人権、まだ先は遠い」



出産後、選手の
技量が落ちるか？
我々には
「研究データ」さえない



01 聯合ニュース 2023. 05. 10

蔚山で開かれる少年、障害学生体育大会 記録物として残す



蔚山市は今年蔚山で開かれる全国少年体育大会と全国障害学生体育大会の進行過程を大切な歴史資料として残すために記録物を製作すると 10 日明らかにした。

記録物は画報を含む統合白書、映像物として作る。

記録物には体育大会準備過程と大会アイデンティティを盛り込んだ開会式の姿などが盛り込まれる。

試合に臨む選手たちの姿や大会の感想など生々しい現場も記録される。

統合白書は 200 部製作され蔚山 5 区・郡庁をはじめ全国 17 市道、教育庁、体育会などに配布される。

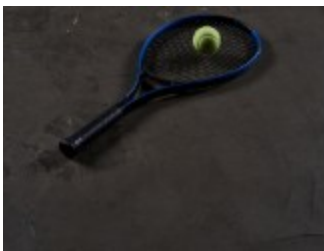
映像物は少年体育大会、障害学生体育大会、ハイライトなど 3 編が製作される。

第 17 回全国障害学生体育大会は今年 16～19 日蔚山総合運動場など 17 競技場で、第 25 回全国少年体育大会は 27～30 日蔚山総合運動場 48 競技場で開かれる。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20230510009100057?input=1195m>

02 世界日報 2023. 05. 11

「お前を産んで親が幸せだったのか」小学生選手に暴言テニスコーチ懲役刑



「両親がお前を生んで幸せだったと思うか」と小学生選手に暴行し暴言を吐いたテニスコーチが 2 審でも懲役刑を宣告された。

11 日、済州地方裁判所第 1 刑事部（オ・チャンフン裁判長判事）は、児童福祉法違反（児童虐待）と詐欺容疑で起訴された済州道体育会傘下の済州スポーツクラブ元テニスコーチ A 氏（35）の控訴を棄却した。

これで 1 審で宣告された懲役 2 年 6 ヶ月、執行猶予 4 年の刑が維持された。

先立って 2019 年 9 月から 2021 年 1 月まで済州スポーツクラブテニス専任コーチとして働いた A 氏は満 7 歳～9 歳の初等部運動選手 5 人を相手に 27 回にわたって暴言と暴行を加え虐待した疑いで起訴された。

テニスの姿勢が不正確だとし、3 時間手を上げさせたり、周囲 100m のテニスコート場を 30～50 周休まず走らせる過酷行為も犯した。

情緒的虐待もあったが、A 氏は児童たちに「叩き直してやる。両親がお前を産んで幸せだったと思うか」などの暴言もしたことが調査で分かった。

さらに、1 ヶ月の講習費が 10 万ウォンに策定されたが、保護者 3 人には 20 万ウォンだと騙し、23 回にわたって計 230 万ウォンを横取りしたことが分かった。

オ・チャンフン部長判事は「2 審裁判に至って被告人が疑惑を全て認めているが、犯行当時の被害児童の年齢は満 7 歳から 9 歳に過ぎなかった。罪質が悪い。減刑は難しい」と控訴を棄却した。

出典：<https://www.segye.com/newsView/20230511520292?OutUrl=naver>

03 ハンギョレ 2023.05.12

平沢水泳連盟、副会長の不正申告で情報提供者契約解除



水泳指導者イム某氏は3月初め、自身がソウルで指導していた学生たちを連れて平沢市水泳連盟水泳チームに合流した。これまで練習していたプールを使うことができなかった中、平沢で活動していた指導者ド某氏から一緒にトレーニングしようという提案を受けたためだ。ところが、この過程でド氏が保護者たちに週末手当の名目で別にお金を受け取るという話を聞いた。このような行為が規定違反だと判断したイム氏は、これを平沢市水泳連盟と平沢市体育会に申告した。

帰ってきたのはイム氏に対する契約解除だった。平沢市水泳連盟は3月31日、イム氏が「無断欠勤し契約義務を不履行している」という理由で契約解約を通知した。イム氏は「不当解雇」と反発した。イム氏は「契約書に具体的な勤務時間、場所もないのに無断欠勤は話にならない」として「平沢市水泳連盟が不法募金事実を知っていながらもこれを黙認、幫助し、自分の家族庇護に没頭している」と主張した。通報を受けたド某指導者は現在平沢市水泳連盟副会長だ。

平沢市水泳連盟はイム氏の主張に反論した。連盟は「訓練する場所がないイム氏のために契約をしたが、10日ほど出勤した後、授業に来なかったので契約を解約した」と話した。ド副会長の不正疑惑に対しては「別に調査はなかった」としながらも「普段の状況を全て報告されている。全く問題がない」と述べた。平沢市体育会は「該当事件を調査しており、必要ならば（ド副会長に対する）懲戒などを行う計画だ」と話した。

両主張が食い違っているが、連盟と体育会の説明はそれ自体に問題がある。故チェ・スクヒョン選手死亡事件で改正された国民体育振興法（チェ・スクヒョン法）は、「体育指導者、選手、選手管理担当者などが体育界の人権侵害やスポーツ不正を知った場合、スポーツ倫理センターまたは捜査機関に直ちに申告しなければならぬ」と明示している。いわゆる「義務申告」条項だ。さらに2020年スポーツ倫理センター発足後、各種申告・調査機能もスポーツ倫理センターに一元化した。

国民体育振興法が改正されたのは、人脈で結ばれた地域体育界が内部不正情報提供を黙殺し隠蔽することが頻繁だったためだ。先立ってチェ・スクヒョン選手死亡事件の時も暴行申告を受けた慶州市体育会がこれを黙殺した事実が一步遅れて明らかになっている。スポーツ倫理センターもこのような「セルフ調査」を防ぎ、独立的な調査を行うために発足した。スポーツ倫理センターの関係者は「申告義務条項があるが、これを破っても実質的に強制する方法がない状況」と説明した。

このように体育界現場ではいわゆる「チェ・スクヒョン法」が実際に作動していない。〈ハンギョレ〉は先立って昨年6月、学内重量挙げ部コーチが学生たちをホッケークラブで暴行した事実を知りながらも、韓国体育大学校がこれをスポーツ倫理センターなどに申告せず内部隠蔽を試みたと報道した。スポーツ倫理センターはマスコミ報道後になってようやく該当事件の申告を受け付け、調査に着手することになった。該当重量挙げ部コーチは13日、懲役1年6ヶ月、執行猶予3年を宣告された。

出典：https://www.hani.co.kr/arti/society/society_general/1091499.html

04 イーデイリー 2023.05.15

京畿道スポーツ人権センターを率いるチェ所長「スポーツ人権まだ先は遠い」



京畿道スポーツ人権センターは人権侵害や不正で苦しんでいる運動選手や体育人のためのスポーツ人権機関だ。

全国地方自治体として初めて京畿道にオープンした京畿道スポーツ人権センターは、韓国体育の変わった人権意識をよく示す象徴とも同じだ。まだ小さな種に過ぎない。しかし、次第に芽を出し、茎を育てて花と実を結ぶことを体育界は望んでいる。

京畿道スポーツ人権センターを率いているスポーツ文化研究所のチェ・ドンホ所長は最近、イーデイリーとのインタビューで「チェ・スクヒョン選手の死は韓国スポーツはもちろん韓国社会にも大きな衝撃であり、スポーツ人権の芽を咲かせる大切な種だった」と明らかにした。

同時に「これまで多くの努力があったため、どこかで悔しく流した涙が少しは減ったと思う」として「しかし進むべき道はまだ遠い。スポーツ人権改善のための持続的な努力がより重要だ」と強調した。

次はスポーツ文化研究所のチェ・ドンホ所長との一問一答。

- 京畿道スポーツ人権センターが去年7月オープンしました。京畿道人権センターはどんな団体ですか。

△京畿道スポーツ人権センターは2022年に地方自治体の中で初めて設立されたスポーツ人権相談・教育機関です。核心キーワードは「スポーツ人権保護」で、主な業務は教育および相談です。被教育者の利便性に焦点を合わせた「訪問人権教育」と「オンライン教育院」を運営しています。教育を希望する方は、いつでも自分が望む時間と場所を選択して教育を受けることができます。相談は人権侵害や暴力、不正被害などを受けた方々を助ける業務です。心理相談、法律相談を支援しています。相談後に必要だと判断されれば、検察や警察、スポーツ倫理センターなどの専門機関に連携することになります。

- 京畿道に全国自治体の中で初めてスポーツ人権センターができました。その背景は何ですか。

△2020年に発生した切ない事件が決定的なきっかけでした。多くの方が覚えていると思いますが、チェ・スクヒョン選手が残した最後のメール、「お母さん愛してる、その人たちの罪を明らかにして」はとても強烈でした。胸に食い込んできました。この事件をきっかけに京畿道議会で「京畿道運動選手体育人スポーツ人権条例」を制定しました。この条例に基づき、京畿道スポーツ人権センターが設立されました。京畿道が先例となり、全羅南道スポーツ人権センターが設立されました。先月は済州島でもスポーツ人権センター設立のための事例研究のために京畿道スポーツ人権センターを訪問しています。私の考えでは、全国のすべてのスポーツ人権センターを「チェ・スクヒョン人権センター」としたいと思います。チェ・スクヒョン選手の死は韓国スポーツはもちろん、韓国社会にも大きな衝撃でした。スポーツ人権の芽を出す大切な種だったと思います。

- 故チェ・スクヒョン選手悲劇以後、スポーツ界人権に対する関心と改善努力が高まったのは事実です。現在、スポーツ界の人権状況はどのくらい良くなっていますか。

△チェ・スクヒョン選手事件後、スポーツ人権専担機構が設立され、法律の制定・改正と制度改善も行われました。スポーツ人権改善のための多くの努力があり、それなりの成果もありました。スポーツ人権は明らかに改善されている傾向だと言えます。しかし、2022年金浦FCではユース選手が極端な選択をする事件がありました。スポーツ倫理センターの調査によると、2022年全国障害者選手のうち20.5%が最

近2年以内に人権侵害被害を受けたことが分かりました。深刻なのは人権侵害を受けた選手の3人に1人は何の対応もできなかったということです。このような結果について「これまで何をしてきたのか?」、「3年間変わったことは何もない」と叱咤する方もいらっしゃいます。部分的に同意しますが、「All or Nothing」式の診断や評価には共感できません。それでも、これまでの努力があったからこそ、どこかで悔しく流した涙が少しは減ったと思います。しかし、進むべき道はまだまだ遠いです。重要なのはスポーツ人権改善のための継続的な努力です。成果と非成果、効率と非効率、現場と非現場など多様な基準で政策の成果と運営などを評価して補完することは補完し、支援することは支援し持続的に進むことが重要です。

-それでも依然としてさらに改善に発展しなければならない部分があるとすれば、どのような部分があるでしょうか。

△スポーツだけでなく、韓国社会の各分野で目撃している一種の慣性ですが。大事件が起こると、常に同様のプロセスが繰り返されます。マスコミが先に事件を極大化します。そうすると世論が悪化するの
で、政府は急いで対応策を発表します。急いで新しい組織、法令などを作っているため、共同体の哲学とビジョンまで盛り込めるより根本的な処方を出せずにいます。このような慣性の結果がスポーツ人権では「加害者処罰」に焦点を合わせた政策として誕生したと思います。加害者の処罰と被害者保護は当然重要です。しかし、根本的ではありません。根源的な対策は意識の変化で構成された新しいスポーツ文化の創造だと思います。スポーツ人権政策の志向点も新しいスポーツ文化の創造に帰結しなければならないという話です。そういうことです。2000年代初めまでは愛郷心、愛校心に燃えるファンがたまに競技場でペットボトルを投げました。一人がペットボトルを投げると、これが合図になって悪口、投擲などの行為が相次ぎました。群衆心理です。今は誰かが悪口を言ったりすると、観衆が「やめて、やめて」と一緒に叫びます。これは自浄能力です。韓国のスポーツファンの意識水準が、すでに競技場での騒ぎを許さない水準に発展したということです。群衆心理と自浄能力の違いが意識と文化です。そのため、人権に対する感受性と意識の涵養、新しいスポーツ文化の造成がスポーツ人権政策の目標でありビジョンにならなければならないということです。

- 京畿道スポーツ人権センターがこれまで具体的にどのような活動を展開してきたのかご紹介下さい。

△京畿道スポーツ人権センターは2022年に設立され、もう2年目です。まだまだ足りないところがたくさんあります。主な業務は申し上げたとおり、教育と相談です。教育と相談で京畿道の協力を得て主要体育団体、学校などに京畿道スポーツ人権センターの活動を知らせています。教育は申請が受け付けられ次第、専門講師が「訪問人権教育」を実施しています。相談は、受け付けた事例に対して相談および審理、法律支援を提供しています。また、京畿道で人権侵害事件が発生すれば、該当チームや学校に京畿道スポーツ人権センターが支援できる内容を積極的に告知しています。その他、京畿道で発生しているスポーツ人権侵害事例などを着実にモニタリングしています

- スポーツ文化研究所で京畿道スポーツ人権センターを受託運営しています。京畿道スポーツ人権センターは京畿道の委託運営事業ですか。

△現在、市民団体であるスポーツ文化研究所が京畿道スポーツ人権センターを受託運営しています。契約期間は1年です。長所と短所があります。契約期間1年の委託運営の長所は公正性と透明性です。短所は1年受託なので事業計画が短期的で一時的にならざるを得ないということです。そのため、大きく欲張らずに教育と相談、基本的な業務を充実しなければならないと思います。まだ京畿道スポーツ人権セン

ターがきちんと知られていないため、広報の必要性をたくさん感じています。京畿道体育界と体育人を特定化し、彼らに京畿道スポーツ人権センターを知らせるイベントを準備しています。

- 今後の京畿道スポーツ人権センターの活動計画および目標についてお話しください。

△1年受託事業のため、大きな絵を描いたり遠大な計画を立てることは困難です。ただ、1年の事業を終えながら残したい形跡というか。スポーツ人権のための提言などを一種の報告書形式で作成すべきだという考えがあります。京畿道でもスポーツ人権に対する意志が相当あるので、政策的アイデアを多く求めていると聞いています。私が運営している間は、京畿道スポーツ人権センターを一種の体育市民社会のサロンバン（訳注：知的交流の場）にしたい考えがあります。もっと明るい未来を望む方々が会って提案して討論し、考えを整理することが重要だと思います。スポーツは本来、身体と精神のバランスを重視します。「韓国スポーツには、韓国現代史の圧縮成長がそのまま投影されています。今は結果中心、少数エリート、効率という働き方の後遺症に苦しんでいます。圧縮成長期の最大の損失は、精神世界の消滅です。それで、運動する人たちが自ら人権について話し、新しいスポーツ文化を造成していくことが重要だと申し上げるのです。運動する人々自らが人権と文化を作っていくことが最も根本的で不可逆的なスポーツ人権の発展だと思います。

- 所長は直接運動をしますか。元々競技人出身ではないですね。

△スポーツが好きだった人の一人です。選手出身ではありません。スポーツ記者をしながらスポーツと縁を結ぶようになりました。スポーツを取材しながら、スポーツの世界を知るようになりました。他と同じように知れば知るほど気になることもたくさんできました。少しずつ勉強していくうちに、スポーツが単なる楽しみの対象ではないことに気づきました。私たちが歴史の中で見て学んだ政治、経済、社会の発展と矛盾のようにスポーツにも発展と矛盾があることを知り、変えられることは変えようという考えでここまで来ました。

出典：<https://www.edaily.co.kr/news/read?newsId=01088966635609248&mediaCodeNo=258>

05 ハンギョレ 2023. 05. 11

出産後、選手の技量が落ちるか？ 我々には「研究データ」さえない



「わざと結婚を先延ばしにしたわけではありません。しかし、もし選手時代に結婚していたとしても、引退前に妊娠を選択したとは思えません」女子バスケットボール界の「長姉」として正規リーグ・プレーオフ歴代最高齢出場記録を立てたハン・チェジン（39、仁川新韓銀行）は3月13日、最後の試合に先立ちファンに「5月結婚」のニュースを伝えた。ある選手は8日、ハンギョレとのインタビューで、「（出産後に）体を作って帰ってくるのは容易ではない。周りに彼氏と結婚の話をする選手がかなりいるが、妊娠・出産は別の問題」としてこのように話した。選手にとって最も重要なのは「技量」だが、妊娠・出産をすれば当然技量が落ちるという話だ。

先輩のチョン・ジュウォン（51）牙山ウリィ銀行ウリィウォン（WON）コーチも出産後復帰し、最優秀選手（MVP）まで獲得した事例があるが、「それはチョン・ジュウォンコーチが（例外的に）すごい人だ」と話した。スカイラ・ディギンズ・スミスなど米女子プロバスケットボール（WNBA）選手たちが子供を産

んでカムバックして元気いっぱいコートを駆け回っているのではないかという話にも「外国人は身体的に私たちより（回復するのに）良いから」と答えた。

ハン選手だけでなく「妊娠・出産が技量低下につながる」というのが韓国社会には定説として固まっているような雰囲気だ。だが、専門家たちは「本当にそうなのかきちんと確認されていない」と話している。

2016年スイスのローザンヌで開かれた国際オリンピック委員会(IOC)専門家集団会議では「女性専門体育人の妊娠・出産後の技量回復と関連した根拠データが深刻に不足している」という評価が出た。国内ではハン・テギョン教授(体育学科)など国立安東大学研究陣が昨年11月に発表した「女性選手妊娠・出産後の訓練および復帰方案研究」で「妊娠および出産後の運動復帰と関連した要因に対して、ただ一般運動女性を研究した制限された数の研究だけが存在し、エリートスポーツ選手に対する研究はさらに不足している実情」と指摘したりもした。

その上、ノルウェースポーツ科学大学のヨルン・スングットボルゲン教授(スポーツ医学)など北欧国家学者たちの研究調査では「エリート運動選手たちが出産後に復帰した時、競技力低下が明確に現れなかった」という研究結果が出たりもした。

国家人権委員会は2021年に発表した「女性専門体育人人権状況実態調査」でスングットボルゲン教授らの研究結果を引用し、「出産による身体的変化を回復する十分な時間的余裕を与え、育児を支援することが出産した女性専門体育人が自分の競技力を維持または向上させながら継続して選手生活を続けられる主要な要因になるだろう」と提言した。

出典：<https://www.hani.co.kr/arti/society/women/1091318.html>

06 週間スポーツニュース

高校生のボールを全身で受け取る小学生…恐怖のバレーボール訓練

https://news.sbs.co.kr/news/endPage.do?news_id=N1007182859&plink=ORI&cooper=NAVER

400位圏の男性水泳選手、女性になって1位になる

<https://www.hani.co.kr/arti/society/rights/1091614.html>

張ジェグン国家代表選手村長「選手たち本人がまさに国家…」韓国スポーツが生きていることを見せてくれる

<https://www.segye.com/newsView/20230509518769?OutUrl=naver>

'ゴアレ'と共にしたレクレーションとクリニック…「みんなのサッカー場、みんなのKリーグ」シーズン3、「疎通と和合の場」になった

<https://www.sportsseoul.com/news/read/1312302?ref=naver>

忠南牙山、牙山市体育指導者・選手団2023年職務力量強化教育に参加

<http://www.stoo.com/article.php?aid=87037641050>

華城市、職場運動競技部 99 人を対象にスポーツ人権などの教育

<https://www.sportsseoul.com/news/read/1311515?ref=naver>

スポーツ倫理センター、LG ツインズ球団を対象にスポーツ倫理教育を実施

<https://www.starnewskorea.com/stview.php?no=2023051406461879252>

ソウル市体育会、スポーツ人権講師委嘱・・・人権侵害予防教育専門講師ワークショップ実施

<https://www.lecturernews.com/news/articleView.html?idxno=126151>

ハンファ選手、校内暴力をめぐる議論で名誉毀損に対抗

https://newsis.com/view/?id=NISX20230512_0002300991&cID=10502&pID=10500

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー (資料室) <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>